

教育課程等の概要(事前伺い)

(社会情報学部社会情報学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学共通科目 (別紙参照)	教養基盤科目	学びのリテラシー(1)	1前	2		○			4						兼46 兼4 兼11 兼12	※実習	
		学びのリテラシー(2)	1後	2		○			3	3							
		英語	1・2 前・後	1			○			1	2						
		スポーツ・健康 情報 就業力	1前・後 1前 1前	3 2 2			○ ○ ○										
		小計(6科目)	—		12			—		11	5						
		小計(6科目)	—		12			—		11	5						
	教養育成科目	人文科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			2					兼12	オムニバス	
		社会科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			3	3				兼11		
		自然科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			2	1				兼13		
		健康科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○								兼17		
		外国語教養科目群	1・2・3・4 前・後		1			○			1				兼11		
		総合科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			1	1				兼16		
小計(6科目)	—		11					8	6								
コア科目	入門科目	社会情報学基礎論	1前	2		○			2	1	1			兼1 兼1	※演習 ※演習 ※演習 ※演習 ※演習		
		情報社会基礎論	1後	2		○					1						
		小計(2科目)	—	4			—		2	1	1						
	メディア	情報メディア基礎論	1後	2		○					1						
		マスメディア論	2前	2		○				1							
		ソーシャルメディア論	2後	2		○					1						
		小計(3科目)	—	6			—			1	1						
	コミュニケーション	社会的コミュニケーション基礎論	1後	2		○			1								
		心理学的コミュニケーション基礎論	1後	2		○			1								
		異文化コミュニケーション基礎論	2前	2		○											
		マス・コミュニケーション基礎論	2後	2		○				1							
		小計(4科目)	—	8			—		2	1							
	情報科目	情報と職業	2前	2		○				1							
		情報社会と人権	2後	2		○				1							
		情報倫理	2後	2		○											
小計(3科目)		—	6			—			2								
研究方法科目群	研究方法基礎論	1前	2		○					1							
	研究方法A(事例研究法)	1後	2		○				1								
	研究方法B(文献研究法)	2前	2		○			2									
	研究方法C(サーベイ・アンケート研究法)	1後	2		○					1							
	研究方法D(実験研究法)	2前	2		○			1									
	研究方法E(オペレーションズ・リサーチ)	2前	2		○			1									
	小計(6科目)	—	2	10			—		4	1	1						

リサーチスキル科目	データ解析科目群	基礎数学A	1前		※2		○							兼1	※A, Bいずれか2単位必修 ※演習 ☆いずれか1科目2単位必修 ※演習 ※演習 ※演習		
		基礎数学B	1前		※2		○							兼1			
		データ解析基礎(統計学)	1後	2			○				1						
		データ解析A(応用統計学)	2前		☆2		○				1						
		データ解析B(多変量解析)	2後		☆2		○							兼1			
		データ解析C(回帰分析)	2後		☆2		○			1							
		データ解析D(データマイニング)	2後		☆2		○			1							
	小計(7科目)	—	2	12			—		2	1							
	情報処理スキル科目群	情報処理基礎	1後	2			○			1				1	兼1	※実習	
		プログラミング1	1後	2			○			1	1			1	兼1	※実習	
		情報の数理	2前	2			○			1	1				兼1	※実習	
		情報基盤1	2前	2			○			1					兼1	※実習	
		記号論理学	2前		2		○			1						※実習	
		プログラミング2	2前		2		○				1					※実習	
		データ構造とアルゴリズム	2後		2		○				1					※実習	
		データベース	2後		2		○				1					※実習	
		コンピュータシステム	3前		2		○			1						兼1	※実習
		情報基盤2	3前		2		○			1						兼1	※実習
	情報セキュリティ	3後		2		○			1	1					兼1	※実習	
小計(11科目)	—	8	14			—		2	1			1					
コミュニケーションスキル科目	外国語コミュニケーション科目	専門外国語I-A(ディスカッション・ディベート)	2前		2		○							兼1	※演習		
		専門外国語I-B(ライティング)	2前		2		○							兼1	※演習		
		専門外国語I-C(リスニング)	2前		2		○							兼1	※演習		
		専門外国語I-D(ビジネス・イングリッシュ)	2前		2		○							兼1	※演習		
		専門外国語I-E(TOEIC/TOEFL)	2前		2		○							兼1	※演習		
		集中英語	1後		2		○							兼1	※演習		
		専門外国語II-A(原書講読)	2後		2		○			1					兼1	※演習	
		専門外国語II-B(原書講読)	2後		2		○				1				兼1	※演習	
		専門外国語II-C(原書講読)	2後		2		○				1				兼1	※演習	
		専門外国語II-D(原書講読)	2後		2		○								兼1	※演習	
		専門外国語II-E(原書講読)	2後		2		○								兼1	※演習	
		専門英語短期派遣	2後		2		○								兼1	※演習	
	小計(12科目)	—		24			—		1	2							
	表現スキル科目	プレゼンテーション	3前		2		○				1				兼1	※演習	
		論理的日本語表現	2後		2		○			2					兼1	※演習	
非言語コミュニケーション		3前		2		○								兼1	※演習		
イラストレーションデザイン		2後		2		○								兼1	※演習		
動画・音声編集		3前		2		○								兼1	※演習		
小計(5科目)	—		10			—		2	1								
プロジェクト科目	科目A	社会情報学プロジェクトA-1	2後		2		○			1					※PBL		
		社会情報学プロジェクトA-2	2後		2		○			2	1				※PBL		
		社会情報学プロジェクトA-3	2後		2		○				1				※PBL		
	科目B	社会情報学プロジェクトB	3前		2		○			2	1				※PBL		
小計(4科目)	—		8			—		5	3								
メディアと文化	社会学的コミュニケーション論	2後		2		○			1						兼1		
	心理学的コミュニケーション論	2前		2		○			1								
	異文化コミュニケーション論	3後		2		○											
	現代文化とメディア	3前		2		○				1							
	身体メディア論	3後		2		○			1								
	言語メディア論A	3前		2		○			1								
	小計(6科目)	—		12			—		4	1							
	公務と法律	憲法I	2前		2		○				1						兼1
		情報法I	2前		2		○				1						
		政府情報システム論	2後		2		○				1						
		行政法I	2前		2		○			1							
		政策情報論	2後		2		○				1						
情報政治学		2後		2		○											
小計(6科目)		—		12			—		1	4							

経済と経営	会計学Ⅰ	2後	2	○			1						※演習
	現代経済入門	2前	2	○			1						
	経済情報論	2前	2	○			1						
	経営学Ⅰ	2前	2	○			1						
	経営科学Ⅰ	2前	2	○					1				※実習
	経営情報論Ⅰ	2前	2	○			1						
小計(6科目)		—	12	—			2	3					
視点領域	社会心理学	3前	2	○			1						
	社会倫理Ⅰ	3前	2	○			1						
	社会倫理Ⅱ	3後	2	○			1						
	地域社会生活論Ⅰ	2前	2	○			1						
	地域社会生活論Ⅱ	2後	2	○			1						※PBL
	理論社会学Ⅰ	2前	2	○			1						
	理論社会学Ⅱ	2後	2	○			1						
	意思決定科学	2前	2	○			1						※演習
	集合の選択論	2後	2	○			1						※演習
	環境アセスメント	3前	2	○			2						
	環境アセスメント実習Ⅰ	3前	1			○	2						
	環境アセスメント実習Ⅱ	3後	1			○	2						
	環境科学演習	2前	2			○	2						
	環境政策	3後	1	○			3	1					
	環境政策実習	3後	1			○	2						
自然環境論	2前	2	○									兼1	
人間環境論	3前	2	○			1							
生物環境論	2後	2	○			1							
小計(18科目)		—	32	—			8	1					
文化領域	言語メディア論B	3後	2	○			1						
	言語学的コミュニケーション論Ⅰ	2前	2	○				1					
	言語学的コミュニケーション論Ⅱ	3前	2	○				1					
	地域メディア論	3前	2	○			1						※PBL
小計(4科目)		—	8	—			2	1					
自由選択科目	環境法Ⅰ	3前	2	○			1						
	環境法Ⅱ	3後	2	○			1						
	企業法	3前	2	○									兼1
	刑法	3前	2	○									兼1
	経済法・知的財産法Ⅰ	2後	2	○				1					
	経済法・知的財産法Ⅱ	3前	2	○				1					
	憲法Ⅱ	2後	2	○				1					
	公共政策論	2前	2	○				1					
	公法ケース・スタディ(事例・判例研究)	3後	1			○	1	1					
	行政学Ⅰ	2前	2	○				1					
	行政学Ⅱ	2後	2	○				1					
	行政法Ⅱ	2後	2	○			1						
	情報社会と私法	3前	2	○			1						
	情報法Ⅱ	2後	2	○				1					
	政策分析	2後	2	○				1					※演習
	地方自治A(伝統と改革)	3前	2	○				1					※演習
	地方自治B(研究と事例)	3前	2	○				1					※演習
民法Ⅰ	2前	2	○			1							
民法Ⅱ	2後	2	○			1							
民法Ⅲ	3前	2	○			1							
民法Ⅳ	3後	2	○			1							
小計(21科目)		—	41	—			2	4					

ディレクション領域（経済と経営）	マクロ経済学	2後		2		○								兼1	※実習 ※PBL ※演習 ※演習
	ミクロ経済学	2後		2		○								兼1	
	会計学Ⅱ	2後		2		○			1					兼1	
	金融論	2後		2		○								兼1	
	経営科学Ⅱ	2後		2		○			1					兼1	
	経営学Ⅱ	2前		2		○				1				兼1	
	経営情報論Ⅱ	2前		2		○			1					兼1	
	経営戦略論	2前		2		○			1					兼1	
	経営組織論	3前		2		○				1				兼1	
	国際経営論	2後		2		○			1					兼1	
生活経済政策	2後		2		○				1				兼1		
小計（11科目）	—			22		—			2	3					
キャリア教育科目	社会に学ぶ	1後～3後		2		○			1					兼7 兼3 兼1	オムニバス オムニバス オムニバス
	仕事の現場を知るA（現代金融システム論）	2前		2		○			1						
	仕事の現場を知るB（マスコミ論）	2後		2		○			1						
	仕事の現場を知るC（情報通信ネットワーク）	2前		2		○			1						
小計（4科目）	—			8		—			4						
特別講義科目	社会情報学特別講義A	2前～3後		2		○								兼1 兼1 兼1 兼1	
	社会情報学特別講義B	2前～3後		2		○									
	社会情報学特別講義C	2前～3後		2		○									
	社会情報学特別講義D	2前～3後		2		○									
小計（4科目）	—			8		—									
社会情報学ゼミ	3通	4				○			14	10	2				
卒業研究	4通	4				○			14	10	2				
合計（151科目）	—		40	260		—			14	10	2		1		

学位又は称号

学士（社会情報学）

学位又は学科の分野

社会学・社会福祉学関係，法学関係，経済学関係

設置の趣旨・必要性

I 設置の趣旨・必要性

(1) 教育研究上の理念，目的

本学部は，平成5年10月に国立大学初の「社会情報学部」として発足し，情報科学と人文・社会科学との融合のもとで「情報と人間の共存」の在り方を追究することを基本理念としつつ，具体的には，①高度情報化社会の要請に応える人材の養成，②新しい学問分野の創造，③地域社会の要請と国際化への対応など，という現代社会の要請に応えるべく鋭意教育・研究を積み重ねて来た。このような教育研究上の理念は近年の社会的動向によりその重要性を増している。

(2) 学科編成の考え方

情報社会の高度化・グローバル化が急激に進展し，これまでの人材育成では社会からの要請に十分に答えられなくなりつつある。ソーシャルネットワークサービス（SNS）に代表される情報化の進展やビッグデータへの注目が取りざたされる中，従来型の「技術系ICT人材」ではなく，情報が社会や個人に与える影響についてしっかりと知識を持つ人材やデータを効果的に収集・分析し，科学的・批判的な思考により新たな知識の発見や課題解決を行う人材が求められている。

社会が求める人材を養成するために，学生全員に次の知識や能力を身に付けさせることとした。

- 1) 高度情報社会の特質を専門的・多角的に読み解く力や問題解決能力を養成する。
- 2) 自ら設定したテーマに沿って調査・研究活動を進め，それを論文や提案として結実させる能力を養成する。
- 3) 情報リテラシーやデータ収集・分析能力，外国語運用能力等を養成する。

これらの知識や能力を学生全員に身に付けさせるため，新たな科目を増やし，それらをまとめて新たな科目群を立ち上げるなど，カリキュラムを体系的に編成し直すこととした。

編成し直したカリキュラムによって学生全員に求められる知識や能力を等しく確実に身に付けさせるためには，従来の伝統的学問分野に専門化した2学科編成では対応できないため，学科の壁を取り除き，柔軟で効果的な対応が可能となる1学科編成が最適である。

【科目区分の変更】

社会情報学部	情報行動学科	教養教育科目(全学共通)	教養基礎科目		
			教養育成科目		
		情報行動学科専門教育科目	学部共通必修科目		
			学科共通科目		
			学科専門科目		
	情報社会科学科	教養教育科目(全学共通)	教養基礎科目		
			教養育成科目		
		情報社会科学科専門教育科目	学部共通必修科目		
			学科共通科目		
			学科専門科目	社会科学基礎科目	
	情報社会科学科目				
	他学科科目	自由選択科目			
	キャリア教育科目				
	社会情報学ゼミ				
	卒業研究				

社会情報学部	社会情報学科	教養教育科目(全学共通)	教養基礎科目	
			教養育成科目	
	学部共通科目	コア科目	入門科目	
			メディア科目	
		コミュニケーション科目		
		情報科目		
	専門教育科目	リサーチスキル科目	研究方法科目	
			データ解析科目	
		情報処理科目		
		コミュニケーションスキル科目	外国語コミュニケーション科目	
	表現スキル科目			
	プロジェクト科目			
	ディレクション科目			
	自由選択科目			
	キャリア教育科目			
	社会情報学ゼミ			
	卒業研究			

II 教育課程編成の考え方・特色

(1) 教育課程の考え方

教育課程は、「基盤性」、「選択性」、「柔軟性」を基本的観点とする。「基盤性」とは、社会情報学教育や社会的要請のある知識・能力を、全員に学修基盤として身に付けさせることとする。これは、「共通科目」として教育課程の中に設置させる。「選択性」とは、「基盤性」だけでは、学生が学ぶ自主性や主体性を損ねることから、学習意欲を高めるために、自らの進路希望に応じた学修を選択できることとする。これは、「ディレクション」という考え方や幅広い自由選択科目および2つの選抜制プログラム・コースとして具体化させる。「柔軟性」は、カリキュラムの今日性を確保する考え方である。theme-orientedの科目としてPBL型授業「プロジェクト科目」と「特別講義」（客員教授や企業、自治体、同窓会メンバー等による講義）を設置し、社会の変化に柔軟に対応し、今日的なテーマについて教育を行う。

(2) 教育課程の特色

1) 共通科目

「コア科目」（入門科目、メディア科目、コミュニケーション科目、情報科目）と「リサーチスキル科目」（研究方法科目、データ解析科目、情報処理スキル科目）、「コミュニケーションスキル科目」（外国語コミュニケーション科目、表現スキル科目）を、学部の共通科目として設置し、全員が履修する。群馬大学の全学共通科目である教養科目と合わせると、共通科目の単位数は、卒業要件単位数の6割以上となる。

2) ディレクション制とディレクション科目

学生は将来の進路希望を持っている。希望を実現させるため、社会情報学のコアだけでなく、それに必要な専門知識を身に付けさせる必要がある。本学部学生の進路希望は、3つに大別されるため、それに即して3つのディレクションを設定し、履修させる。ディレクションとは、進路希望に応じて学生が自ら学修を深めるべき方向性を示す履修の緩やかな枠である。各ディレクション必修の6科目の他は、学生が学修意欲に即して自由選択科目から選択するが、推奨されるべき科目をアカデミックアドバイザーや学年別ガイダンスでの指導、履修モデルによって提示する。

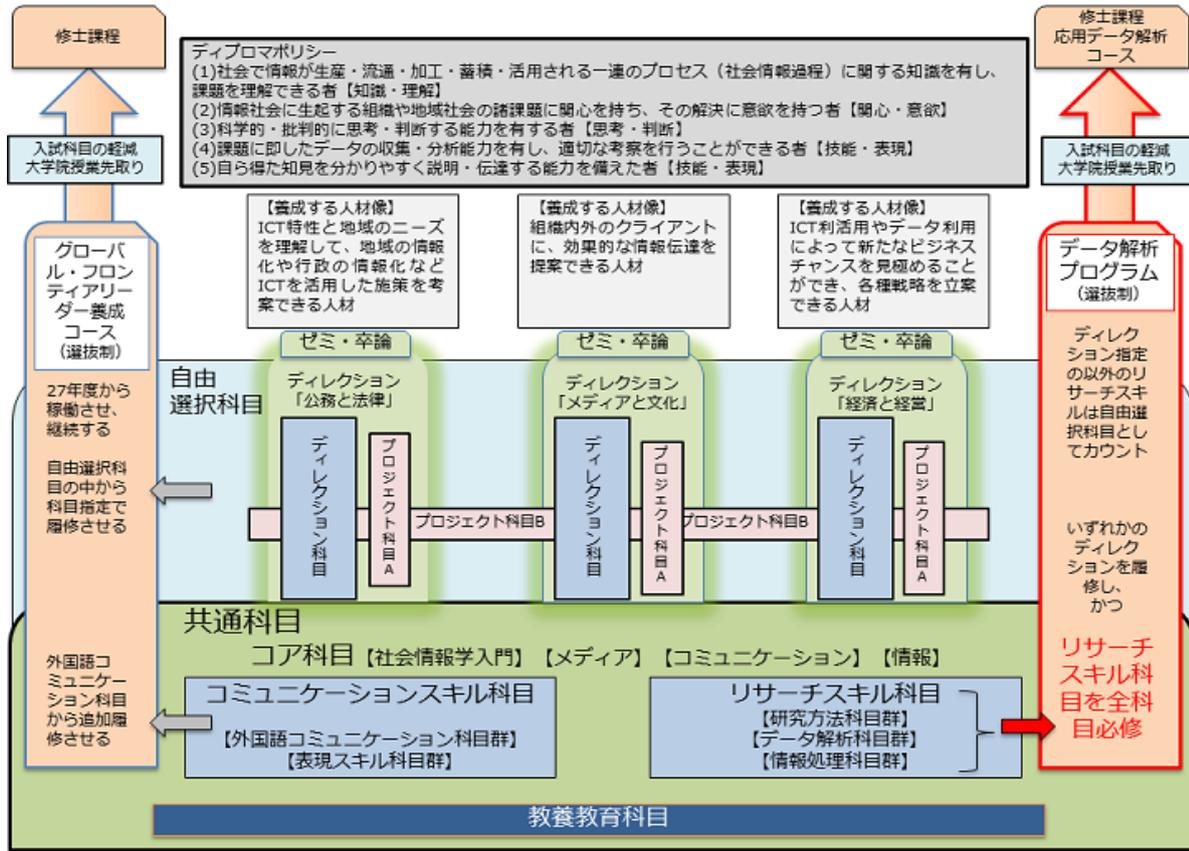
3) プロジェクト科目

課題解決型学修（Project-Based Learning）の科目として、ディレクションごとに「プロジェクト科目」を設置し、全員必修とする。毎年度、課題を見直し、タイムリーな課題を選定する。

4) 「データ解析プログラム」と「グローバルフロンティアリーダー養成コース」

通常カリキュラムの中にデータ解析科目を設置するが、とりわけデータ解析に興味を持つ学生には、選抜制の「データ解析プログラム」を提供する。本プログラム修了者には、大学院社会情報学研究所修士課程の入学試験において入試科目の軽減などを行う。また、カリキュラムには、異文化理解や外国語コミュニケーションの科目を設置するが、とりわけこれらの分野に興味を持つ学生に向けて、選抜制の「グローバルフロンティアリーダー養成コース」を設置している。

【カリキュラムの概要】



【3つのポリシーと科目群の関係】

		ディプロマポリシー				
		(1)社会で情報が生産・流通・加工・蓄積・活用される一連のプロセス(社会情報過程)に関する知識を有し、課題を理解できる者【知識・理解】	(2)情報社会に生起する組織や地域社会の諸課題に関心を持ち、その解決に意欲を持つ者【関心・意欲】	(3)科学的・批判的に思考・判断する能力を有する者【思考・判断】	(4)実践的な情報処理能力と課題に即したデータの収集・分析能力を有し、適切な考察を行うことができる者【技能・表現】	(5)自ら得た知見を分かりやすく説明・伝達する能力を備えた者【技能・表現】
カリキュラムポリシー	自ら設定したテーマに沿って調査・研究活動を進め、それを論文や提案として結実させる能力を養成する教育	ゼミ・卒業研究				
	高度情報社会の特質を専門的・多角的に読み解く力や問題解決能力を養成する教育	ディレクション科目、自由選択科目	プロジェクト科目			
	情報リテラシーやデータ収集・分析能力、外国語運用能力等を養成する教育			リサーチスキル科目(研究方法科目群)	リサーチスキル科目(データ解析科目群、情報処理スキル科目群)	コミュニケーションスキル科目
	専門教育を支える十分な社会情報学的な思考方法を醸成する教育	コア科目(入門、メディア、コミュニケーション、情報)				
	大学での学修に必要な基礎的な学力や学修の方法・技術を習得させ、多角的な視点から問題を探究する姿勢を身につけさせる教育	教養教育科目				
		高度情報社会の在り方や望ましい発展に関心がある人 科学的な考え方や分析の手法を身につけようとする人 自分の考えを相手に伝える技能を身につけようとする人 アドミッションポリシー				

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
<ul style="list-style-type: none"> ○教養教育科目(全学共通)合計31単位を修得する。 <ul style="list-style-type: none"> 1) 教養基盤科目 英語4単位、スポーツ・健康3単位、その他の科目それぞれ2単位、計15単位履修させる。 2) 教養育成科目 外国語教養科目群4単位以上、その他の科目群それぞれ2単位以上、計16単位を履修させる。 ○コア科目(共通科目) <ul style="list-style-type: none"> 1) 入門科目(合計2科目)を置き、全員必修とする。 2) メディア科目(合計3科目)を置き、全員必修とする。 3) コミュニケーション科目(合計4科目)を置き、6単位以上を履修させる。 4) 情報科目(合計3科目)を置き、全員必修とする。 ○リサーチスキル科目(共通科目) <ul style="list-style-type: none"> 1) 研究方法科目(合計6科目)を置き、6単位以上を履修させる。 2) データ解析科目(合計7科目)を置き、6単位以上を履修させる。 3) 情報処理スキル科目(合計11科目)を置き、14単位以上を履修させる。 ○コミュニケーションスキル科目(共通科目) <ul style="list-style-type: none"> 1) 外国語コミュニケーション科目(合計12科目)を置き、専門外国語Ⅰ及びⅡからそれぞれ2単位を必修とし、6単位以上を履修させる。 2) 表現スキル科目(合計5科目)を置き、4単位以上を履修させる。 ○ディレクション科目 学生が希望するディレクション(メディアと文化、公務と法律、経済と経営のいずれか一つ)の6科目全てを履修させる。 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> 1) プロジェクト科目(合計4科目)を置き、2単位以上を履修させる。 2) 社会情報学ゼミ・卒業研究を置き、それぞれ4単位を必修とする。 ○卒業に必要な単位数は136単位以上とする。 ○履修科目の登録の上限44単位(年間) 	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

教育課程等の概要(事前伺い)

【既設】(社会情報学部情報行動学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目 (別紙参照)	教養基盤科目	学びのリテラシー(1)	1前	2		○			4						兼46 兼4 兼11 ※実習	
		学びのリテラシー(2)	1後	2		○			3	3						
		英語	1・2 前・後	1				○		1	2					
		スポーツ・健康 情報	1前・後	3			○									
		就業力	1前	2			○			2						
		就業力	1前	2			○			2						
	小計(6科目)	—		12			—		11	5						
	教養育成科目	人文科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			2					兼12	
		社会科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			3	3				兼11	
		自然科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			2	1				兼13	
		健康科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○								兼17	
		外国語教養科目群	1・2・3・4 前・後		1				○		1				兼11	
		総合科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			1	1				兼16	
	小計(6科目)			11					8	6						
	学部共通必修科目	社会情報学入門	1前	2			○			3	1				オムニバス ※A, Bいずれか2単位必修 オムニバス ※A~Dいずれか1単位必修 ※1-A~1-Eいずれか2単位必修 ※2-A~2-Eいずれか2単位必修	
		社会情報学A	1後	※2			○			10	4					
		社会情報学B	1後	※2			○			7	6					
		社会情報学演習A	2後	※1					○	2						
社会情報学演習B(情報社会科学演習)		2後	※1					○	1	2						
社会情報学演習C		2後	※1					○	2							
社会情報学演習D(社会情報処理演習)		2後	※1					○	1	2						
社会調査論		2前	2			○			2							
専門外国語I-A		2前	※2			○										
専門外国語I-B		2前	※2			○			1							
専門外国語I-C		2前	※2			○				1						
専門外国語I-D		2前	※2			○										
専門外国語I-E		2前	※2			○										
専門外国語II-A		2後	※2			○			1							
専門外国語II-B		2後	※2			○			1							
専門外国語II-C		2後	※2			○				1						
専門外国語II-D		2後	※2			○				1						
専門外国語II-E		2後	※2			○				1						
小計(18科目)	—		32			—		17	10							
…	情報処理演習	1後	1					○	1				1	※演習		
	情報ネットワークI	2後	2			○			1							
	データと意思決定支援I	2後	2			○				1						
	ソフトウェア演習	2後	1					○	1			1		※演習		
	情報行動論I	1前		2		○							1	兼1		
	情報メディア論	2前		2		○				1						
	地域社会生活論I	2前		2		○			1							
	意思決定科学	1後		2		○			1							

学科共通科目	コミュニケーション論 I	2前		2		○								兼1	※A, Bいずれか2単位選択		
	基礎数学A	1前		※2		○								兼1			
	基礎数学B	1前		※2		○								兼1			
	統計学 I	1後		2		○			1					兼1			
	情報倫理	1後		2		○								兼1			
	プログラミング I	1後		2		○				1				兼1			
	マルチメディア I	2前		2		○				1				兼1			
	特別講義B	1前～4後		2		○								兼1			
	特別講義D	1前～4後		2		○								兼1			
	特別講義F	1前～4後		2		○								兼1			
	特別講義H	1前～4後		2		○								兼1			
	小計 (19科目)	—	6	30		—			4	3			1				
	専門科目	集中外国語	1後		2		○									兼1	※実習
		情報行動論Ⅱ	1後		2		○									兼1	
情報行動論Ⅲ		2後		2		○								兼1			
情報行動実験実習		3・4前		1			○							兼1			
現代文化論		2後		2		○				1				兼1			
視覚メディア論		3・4前		2		○			1					兼1			
言語メディア論A		3・4前		2		○			1					兼1			
言語メディア論B		3・4後		2		○			1					兼1			
舞台表象論		3・4後		2		○			1					兼1			
コミュニケーション論Ⅱ-A		2後		2		○			1					兼1			
コミュニケーション論Ⅱ-B		3・4前		2		○				1				兼1			
マスコミ論		3・4前		2		○				1				兼1			
社会心理学		1後		2		○			1					兼1			
人間関係論		2前		2		○			1					兼1			
人間行動論		3・4後		2		○								兼1			
国際社会リテラシー		1後		2		○								兼1			
比較文化論		2前		2		○								兼1			
情報文化論A		3・4前		2		○			1					兼1			
情報文化論B		3・4後		2		○			1					兼1			
理論社会学Ⅰ		2前		2		○			1					兼1			
理論社会学Ⅱ		2後		2		○			1					兼1			
地域社会生活論Ⅱ		2後		2		○			1					兼1			
社会倫理Ⅰ		3・4前		2		○			1					兼1			
社会倫理Ⅱ		3・4後		2		○			1					兼1			
歴史情報論		3・4前		2		○								兼1			
地域情報論		3・4前		2		○			1					兼1			
総合文化論		3・4後		2		○								兼1			
プログラミングⅡ		2前		2		○			1					兼1			
プログラミング言語		2後		2		○			1					兼1			
コンピュータシステム		3・4前		2		○			1					兼1			
情報ネットワークⅡ		3・4前		2		○			1					兼1			
情報セキュリティ		3・4後		2		○			1					兼1			
マルチメディアⅡ		3・4後		2		○				1				兼1			
データと意思決定支援Ⅱ		3・4前		2		○				1				兼1			
統計学Ⅱ		2前		2		○			1					兼1			
情報数学		3・4前		2		○								兼1			
記号論理学		3・4後		2		○			1					兼1			
行動的決定理論		2前		2		○			1					兼1			
集合的選択論		3・4前		2		○			1					兼1			
政策情報論		2前		2		○				1				兼1			
経営情報論Ⅰ	2後		2		○			1					兼1				
経営情報論Ⅱ	3・4前		2		○			1					兼1				
リスクマネジメント論	3・4後		2		○			1					兼1				
公共政策論	3・4前		2		○				1				兼1				
経営科学Ⅰ	3・4前		2		○			1					兼1				
政策分析	3・4後		2		○				1				兼1				
システム設計	3・4前		2		○			1					兼1				
認知科学	3・4後		2		○								兼1				

	知的財産論	3・4後		2		○												兼1			
	情報と職業	3・4前		2		○												兼1			
	小計（50科目）	—		99		—			13	4											
キャリア 教育 科目	社会に学ぶ	1後～4後		2		○			1									兼7 兼3 兼1 兼9	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス		
	仕事との現場を知るA（現代金融システム論）	2前・後		2		○			1												
	仕事との現場を知るB（マスコミ論）	2前・後		2		○			1												
	仕事との現場を知るC（情報通信ネットワーク論）	2前・後		2		○			1												
	仕事との現場を知るD（地域企業経営論）	2前・後		2		○				2											
	小計（5科目）	—		10		—			4	2											
	社会情報学ゼミ	3通	4			○			17	10											
	卒業研究	4通	4			○			17	10											
	合計（106科目）	—	46	162		—			17	10									1		
学位又は称号		学士（社会情報学）			学位又は学科の分野			社会学・社会福祉学関係													

教育課程等の概要(事前伺い)

【既設】(社会情報学部情報社会科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目 (別紙参照)	教養基盤科目	学びのリテラシー(1)	1前	2		○			4						兼46 兼4 兼11 ※実習	
		学びのリテラシー(2)	1後	2		○			3	3						
		英語	1・2 前・後	1				○		1	2					
		スポーツ・健康 情報	1前・後	3			○									
		就業力	1前	2			○			2						
		就業力	1前	2			○			2						
	小計(6科目)	—		12			—		11	5						
	教養育成科目	人文科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			2					兼12	
		社会科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			3	3				兼11	
		自然科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			2	1				兼13	
		健康科学科目群	1・2・3・4 前・後		2		○								兼17	
		外国語教養科目群	1・2・3・4 前・後		1				○		1				兼11	
		総合科目群	1・2・3・4 前・後		2		○			1	1				兼16	
	小計(6科目)	—		11					8	6						
	学部共通必修科目	社会情報学入門	1前	2			○			3	1				オムニバス ※A, Bいずれか2単位必修 オムニバス ※A~Dいずれか1単位必修 ※1-A~1-Eいずれか2単位必修 ※2-A~2-Eいずれか2単位必修	
		社会情報学A	1後	※2			○			10	4					
		社会情報学B	1後	※2			○			7	6					
		社会情報学演習A	2後	※1					○	2						
社会情報学演習B(情報社会科学演習)		2後	※1					○	1	2						
社会情報学演習C		2後	※1					○	2							
社会情報学演習D(社会情報処理演習)		2後	※1					○	1	2						
社会調査論		2前	2			○			2							
専門外国語I-A		2前	※2			○										
専門外国語I-B		2前	※2			○			1							
専門外国語I-C		2前	※2			○				1						
専門外国語I-D		2前	※2			○										
専門外国語I-E		2前	※2			○										
専門外国語II-A		2後	※2			○			1							
専門外国語II-B		2後	※2			○			1							
専門外国語II-C		2後	※2			○				1						
専門外国語II-D		2後	※2			○				1						
専門外国語II-E		2後	※2			○				1						
小計(18科目)	—		32			—		17	10							
学科共通科目	基礎数学A	1前	※2			○								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1		
	基礎数学B	1前	※2			○										
	統計学I	1後	2			○			1							
	データと意思決定支援I	2後		2		○				1						
	特別講義A	1前~4後		2		○										
	特別講義C	1前~4後		2		○										
	特別講義E	1前~4後		2		○										
	特別講義G	1前~4後		2		○										
小計(8科目)	—		6	10		—		1	1							

教育課程等の概要における授業科目の名称について

本学の全学共通科目「教養基盤科目」「教養育成科目」においては、「授業科目」の下に「授業題目」が開講されている。

学則等の規則上は、〇〇群等の「授業科目」により卒業に必要な単位数を定めている。ただし、単位認定は、〇〇群等の「授業科目」の下の「授業題目」により行っている。

例1) 全学共通科目・教養基盤科目

「授業科目」		「授業題目」
学びのリテラシー(2)	—	宮沢賢治を読む シェイクスピアを読む 心の健康について考えてみよう 日本語の歴史と現在 ・ ・ ・

例2) 全学共通科目・教養育成科目

「授業科目」		「授業題目」
人文科学科目群	—	教養の心理学 性・家族・死の倫理学 教養の心理学 歴史学 ・ ・ ・

科目区分	授業科目	授業題目	単位数	
全 学 共 通 科 目	教養基盤科目	学びのリテラシー(1)	学びのリテラシー(1)	2
		学びのリテラシー(2)	宮沢賢治を読む	2
	シェイクスピアを読む		2	
	心の健康について考えてみよう		2	
	日本語の歴史と現在		2	
	現代社会と学校教育		2	
	音楽教育を考える		2	
	総合評価の手法と論理		2	
	日常生活を社会学で読む		2	
	生命科学研究の frontline		2	
	微生物を理解する		2	
	虫の名前を調べてみよう		2	
	「知る」ということ		2	
	無限と極限の数理		2	
	身近な元素の化学		2	
	フォトエレクトロニクス入門		2	
	分子の形と対称性		2	
	数理モデル入門		2	
	ことばを学ぶ・教える		2	
	科学入門―要約する技術(科学・技術・社会)―		2	
	身近な水を調べる		2	
	子どもの発達と家庭生活		2	
	障害者文化と共生社会		2	
	群馬の地域性と生活空間		2	
	王朝書道のみやび		2	
	現代の食と環境		2	
	衣環境学概論		2	
	20世紀の歴史		2	
	人間関係の諸相		2	
	「いのち」と「こころ」		2	
	感染と免疫の話		2	
	ブレイクスルー ―医学・生命科学における発見のドラマ―	2		
ネットワークセキュリティの基本	2			
ウェブサービス入門	2			

科目区分	授業科目	授業題目	単位数		
全 学 共 通 科 目	教養基盤科目	「わかりやすい伝え方」を学ぶ	2		
		学生のための仕事術「多文化共生のまちづくり」	2		
		研究を立案して議論する	2		
		神経科学総論	2		
		地域の日本語支援活動を考える	2		
		外国人の日本語から学ぶ	2		
		科学入門―要約する技術(生物科学)―	2		
		生きる意味とは何か	2		
		ファイナンシャル・プランニング	2		
		地域問題を考える	2		
		人口減少社会を考える	2		
		学びのリテラシー(2)	身近な医学Ⅱ	2	
			ライフスタイルを考える	2	
			数論入門	2	
			結晶と結晶育成	2	
			音と音楽のサイエンス	2	
			科学の新しい目	2	
			五感で感じる化学	2	
			細胞から病気を考える	2	
			現代国際政治	2	
			日本語のしくみを考える	2	
			身の回りの化学	2	
			強みを見つけて問題解決に活かす	2	
			英語	英語1年	1
				総合英語1年	1
				英語2年	1
				英語(再履修)	1
			スポーツ・健康	健康教育	2
				スポーツ科学(バスケットボール)	1
			スポーツ科学(サッカー)	1	
			スポーツ科学(軽運動)	1	
			スポーツ科学(テニス)	1	
			スポーツ科学(フィットネストレーニング)	1	
		スポーツ科学(スポーツ栄養学)	1		

科目区分	授業科目	授業題目	単位数	
全 学 共 通 科 目	教養基盤科目	スポーツ科学(運動・栄養・休養)	1	
		スポーツ科学(スポーツと映像)	1	
		スポーツ科学(テニス(シーズン))	1	
		スポーツ科学(キャンプ(シーズン))	1	
		スポーツ科学(野外(水系)スポーツ(シーズン))	1	
		スポーツ科学(登山(シーズン))	1	
		スポーツ科学(カヌー(シーズン))	1	
		スポーツ科学(ゴルフ(シーズン))	1	
		スポーツ科学(クロスカントリースキー(シーズン))	1	
		スポーツ科学(スキー(シーズン))	1	
	情報	情報	2	
	就業力	学びを構築する	2	
	教養育成科目	人文科学科目群	教養の心理学	2
			性・家族・死の倫理学	2
			歴史学	2
			西洋音楽の歴史A	2
			ドイツ歌曲概説	2
			現代フランス哲学	2
			医療倫理学	2
			外国語としての日本語を考える	2
考古学			2	
外国語としての日本語を教える			2	
西洋音楽の歴史B			2	
地誌学			2	
日本の倫理思想			2	
日本文学講読			2	
現代ドイツ哲学			2	
近代日本の戦争と戦没者の歴史		2		
平安時代の文学		2		
古代から中世へー日本史の転換点ー		2		
社会科学科目群	コモンズの政治学	2		
	家族生活と法	2		
	地理学A	2		
	現代社会と法	2		

科目区分	授業科目	授業題目	単位数	
全 学 共 通 科 目	教養育成科目	社会科学科目群	国際政治学	2
			社会学入門	2
			日本国憲法	2
			競争法	2
			教養の教育学	2
			国際経営論入門	2
			社会学:「アンケート」入門	2
			文化人類学	2
			地理学 B	2
			社会学との出会い	2
		自然科学科目群	雲と降水を伴う大気	2
			人間環境論	2
			分子分光学とその応用	2
			基礎分子生物学	2
			高次脳機能と生理計測	2
			生体分子化学	2
			身近な自然環境と地盤災害	2
			植物細胞学	2
			数理科学	2
			化学現象を司る原理	2
			幾何学の歴史	2
			材料の化学	2
			量子力学 I	2
			集合論とやさしいトポロジー	2
			動物の分類と進化	2
		フーリエ解析入門	2	
		健康科学科目群	医療へのアクセスと視点	2
			かしこく健康に生きる	2
			身近な医学 I	2
			チーム医療	2
			カウンセリング心理学	2
			脳の科学	2
			心と身体の健康	2
神経心理学の歩み	2			

科目区分	授業科目	授業題目	単位数
全 学 共 通 科 目	健康科学科目群	これから始める健康管理	2
		がん予防・治療・ケア	2
		聞いて役立つ肺とアレルギーの話	2
		推理する医学	2
		心と脳の健康管理	2
		多文化共生と心のケア	2
		医学と社会	2
	教養育成科目 外国語教養科目群	ドイツ語基礎Ⅰ	1
		ドイツ語基礎Ⅱ	1
		ドイツ語基礎実践Ⅰ	1
		ドイツ語基礎実践Ⅱ	1
		フランス語基礎Ⅰ	1
		フランス語基礎Ⅱ	1
		フランス語基礎実践Ⅰ	1
		フランス語基礎実践Ⅱ	1
		中国語基礎Ⅰ	1
		中国語基礎Ⅱ	1
		中国語基礎実践Ⅰ	1
		中国語基礎実践Ⅱ	1
		スペイン語基礎Ⅰ	1
		スペイン語基礎Ⅱ	1
		スペイン語基礎実践Ⅰ	1
		スペイン語基礎実践Ⅱ	1
		イタリア語基礎Ⅰ	1
		イタリア語基礎Ⅱ	1
		イタリア語基礎実践Ⅰ	1
		イタリア語基礎実践Ⅱ	1
		ポルトガル語基礎Ⅰ	1
		ポルトガル語基礎Ⅱ	1
		ポルトガル語基礎実践Ⅰ	1
		ポルトガル語基礎実践Ⅱ	1
		韓国語基礎Ⅰ	1
		韓国語基礎Ⅱ	1
		韓国語基礎実践Ⅰ	1

科目区分	授業科目	授業題目	単位数	
全 学 共 通 科 目	外国語教養科目群	韓国語基礎実践Ⅱ	1	
		選択英語AⅠ	1	
		選択英語AⅡ	1	
		選択英語BⅠ	1	
		選択英語BⅡ	1	
		選択英語E	2	
		選択英語F	2	
		選択英語G	2	
		選択英語H	2	
		選択英語I(TOEFL 対策)	1	
	選択英語J	2		
	教養育成科目	総合科目群	機械と人間と環境	2
			サービスビジネス入門	2
			コンピュータネットワーク入門	2
			地域社会実践論	2
			ぐんま未来学	2
			教育臨床心理学	2
			手話とろう文化	2
			現代社会情況論C	2
			国際理解基礎講座	2
			入門知的財産講座	2
			昆虫の科学	2
			国際交流実践講座	2
			鍵盤音楽の歴史	2
			視覚の世界	2
			ジェンダー論	2
			原発事故と放射能汚染	2
			インターネット入門	2
			LaTeXによる文書処理入門	2
			環境法Ⅱ	2
数概念について			2	
科学技術—歴史と発達—	2			
海外短期研修②(建国大学校短期サマープログラム)	1			
海外短期研修③(リュブリャナ大学春期講習会)	1			

科目区分		授業科目	授業題目	単位数
全 学 共 通 科 目	教養育成科目	総合科目群	海外短期研修④(建国大学校短期ウインタープログラム)	1
			多文化共生社会を考える	2
			地域貢献ボランティア入門	2
			地域貢献ボランティア中級	2
			地域貢献ボランティア上級	2
			多文化地域での就業体験Ⅰ	2
			多文化地域での就業体験Ⅱ	2